

国家試験対策

【看護学科】国家試験対策行事予定

学年	日程(予定)	行 事 名
1	前期	看護学生スタートアップテスト
2	前期	国試対策ガイダンス
後期	国試対策模試(解剖・基礎学力)	
3	前期	国試対策ガイダンス
後期	国試対策模試(科目別・基礎力)	
4月	国家試験模試(看護師)	
5月	国家試験模試(看護師)	
6月	国家試験模試(看護師)	
8月	国家試験模試(看護師・助産師・保健師)	
9月	夏期国試対策特別講座	
10月	国家試験模試(助産師)	
9月~12月	特別講義 秋季学習会(学内教員) 国家試験模試(看護師・助産師・保健師) 保健師国家試験対策講座 冬期国家試験特別対策講座 国家試験対策少人数講座	
1月	国家試験対策直前講座 国家試験模試(看護師・助産師・保健師)	
2月	国家試験自己採点	

【看護学科】令和4年度就職支援行事予定

学年	日程(予定)	内容
1	後期オリエンテーション	●本学の就職状況について
2	後期オリエンテーション	●教職員による学生の就職活動相談対応
6月	就活準備スタートアップ講座 ●看護学生の就職環境 ●就職活動でやるべき4つのステップ	
後期オリエンテーション	●就職活動の流れと学内就職関連行事について	
12月	履歴書対策講座(基礎編・応用編) ●就職活動について ●自己PRの土台を固めよう ●志望動機を書くために ●履歴書・封筒の書き方	
3月	面接対策講座 ●面接の基本・WEB面接のポイント	
4	随時	アドバイザーまたは研究演習担当教員が履歴書作成・添削、面接の練習 教職員が学生の就職活動相談対応

教育後援会総会開催

令

和4年6月11日に令和4年度教育後援会の役員会を開催し、令和3年度の事業報告や決算、令和3年度の予算や事業計画をご審議いただき、承認されました。また、令和4年度の教育後援会総会につきましては、役員会の中でも開催の是非を慎重に検討いただきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会員(保護者)の皆様の健康と安全を優先に考え、収集による開催を中止とさせて頂きました。なお、会員の皆様には郵送の書面にて承認をいただき、その際にお寄

サンサンシャトル運行開始

令和4年4月1日より、富田駅より、三岐鉄道連節バス(サンサンシャトル)が運行されました。

開講日ダイヤにも増便し、乗車人数の増加など通常運行に改善できるよう三岐バスとも協議しています。



【臨床検査学科】 国家試験対策行事予定

学年	時期	内容
1	後期	学習対策 国家試験問題の勉強の仕方、解き方について講義を行う
前期	実力テストI	1年次に修了した国家試験科目の国家試験形式実力テスト
2	後期	実力テストII 1年次前に講義が修了した国家試験科目の国家試験形式実力テスト
前期	実力テストI	1、2年次で修了した国家試験科目の国家試験形式実力テスト
3	後期	模擬試験 外部模擬試験 確認試験 国家試験主要7科目について100問試験
前期	実力試験I	2月実施の国家試験問題で試験
後期	実力試験II	国家試験に準じた問題200問で試験(過去5年分国家試験改変問題)
4	後期	実力試験III 外部業者の模擬試験を年間通して実施 ●医薬業出版株式会社3回(9月、11月、1月) ●医薬業研修会3回(10月、12月、1月) ●日本臨床検査学教育協議会2回(12月、1月 or 2月) 模擬試験 各教員が少人数ずつ学生を担当し、学習進捗状況の把握、メンタル面のケアを実施 個別指導

【臨床検査学科】 就職支援行事予定

学年	時期	内容
1	後期	施設見学 病院、検査センター、健診センター、保健所などを見学し検査技師の活動の場について視野を広める(全員バズツアーなど)[実施日振替検討中]
2	前期	卒業生講演会 卒業3~4年後の卒業生による講演会 各分野で活動している年が近い先輩から仕事内容の話などを聞くことで多分野での臨床検査技術の活躍について視野を広める[実施日振替検討中]
	後期	履歴書作成 文章の書き方、自己分析を早期に行うことを目的として実施
前期	実習指導者公演会	病院検査技師長から求められる人材についての講演[実施日振替検討中]
	就職ガイダンス(外部委託)マイナビ登録	
	就職活動適正テスト YGテスト、クレベリンテスト	
	身だしなみ講座 就職活動にあたってのマナーやメイクの方法等(外部講師)	
	小論文練習 学内教員で個別対応	
	就職研究会 企業、施設から人事担当者を招き、合同就職研究会を学内で実施[実施日振替検討中]	
	公務員対策講座 全国公開模擬試験、小論文模擬試験、SPI模擬試験等(外部講師)	
	就職活動スタート 随時、教職員がサポート	
4	前期	模擬面接 採用試験面接の練習
	随時	内定まで 採用試験面接、履歴書添削等(学内教員で個別対応)

せいただきましたご意見やご質問への回答は、本学ホームページ等にも掲載予定です。

今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

学生相談室 毎週水曜日:12:30~16:30

臨床心理士、加藤先生が担当してくださいます



ほけんしつだより

みなさん、こんにちは。

保健担当の松尾あゆみです。

ご入学、ご進級されてから3ヶ月ほどが経過し、体調やこころの調子はいかがでしょうか。相談したいこと、体調面で気になることがあればいつでもご相談ください。

みなさんが心身ともに健康で過ごせるようサポートていきたいと思いまます。よろしくお願ひいたします。



を忘れることなく、責任感と倫理観を備えた医療専門家として人生を歩んで欲しい」とエールを送られました。来賓のみなさまにも心温まるご祝辞を頂戴し、卒業生・修了生のみなさまには、心温まる門出となりました。

令和3年度 四日市看護医療大学・大学院学位授与式を挙行 ～111名が春の旅立ち～

和4年3月10日(木)、四日市看護医療大学・大学院学位記授与式を都ホテル四日市で挙行し、マスク着用や間隔をあけての座席などの感染対策を講じて実施しました。式前には、大学生活の思い出や教職員・在学生からのお祝いメッセージ、卒業生からの感謝の言葉などを盛り込んだビデオも鑑賞しました。式では、看護学科卒業生111名、看護学研究科修了生1名が新たなスタートを切ることになりました。柴田英治学長は式辞の中で、「学園綱領『人間たれ』」

令和4年度四日市看護医療大学・大学院入学式

和4年4月2日(土)に本学会場にて令和4年度入学式を執り行いました。当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年も学科別(看護学科、臨床検査学科)での開催となりました。柴田学長より入学許可宣言がなされた後、学長式辞、理事長祝辞、四日市市長祝辞、新入生宣誓が行われました。新入生宣誓では、それぞれの代表者から宣誓が行われ、これから本学での学びについて決意が述べられました。新入生の皆様を心より歓迎するとともに、学生生活が実りあるものとなるよう教職員一同全力でサポートをしていく所存です。



看護学科 入学生代表/平井悠詠さん



私は、入学式に新入生代表として、宣誓をさせていただきました。大学生活が始まって2ヶ月を過ぎ、私は友人と助け合いながら日々の課題を乗り越えています。

私が大学に入っていいな、と思ったことは、比較的自由に使える時間が増えたということです。その時間はアルバイトであったり、自分の趣味の時間にできます。授業が90分になったり、自分で授業を組むことができたりと、高校とは違うことばかりで、未だに戸惑うことが多いですが、立派な看護師になることを目標に、一日一日を大切に大学生活を送りたいです。



大学生活に加えて一人暮らしが始ま

り、新しい環境にはじめは不安もありましたが、友達や先生方の支えもあり、徐々にこの生活に慣れてきました。大学の講義は高校とは比べ物にならないほど早く、内容も難しいですが自分の好きな分野を勉強できるのはとても楽しいです。最近ではサークルに入ったことで先輩方との交流も増え、日々充実してい

ます。

さまざまな人と関わることで、自分を成長させられる4年間にしたいです。

臨床検査学科 入学生代表/高塚風香さん

臨床検査学科1期生、決意を新たに「臨地実習」に臨む



学科長
高崎昭彦教授

臨床検査学科3年生(1期生)24名が6月から約3か月間、総合臨床実習10単位修得のため、本学指定施設に配属され「臨地実習」に臨む。実習内容は全国に先駆けて、病院検査室だけでなく、検査センター、健診センター、在宅医療施設への実習も含めており、教育機関の中でも注目されている。その「臨地実習」に臨むには、所定の単位を修得していかなければならない。今年度前期に開講された「総合臨床実習前演習II」は医学部、薬学部で既に導入されている「客観的臨床能力試験(OSCE)」に準じ、県技師会より2名の先生方に評価に加わっていただき臨床現場により近い形での厳しい技能試験を行った。1期生24名全員がその試験に合格し、5月13日(金)に行われた「臨地実習宣誓式」に参加した。臨床現場に出るにあたり責任の意味が込められた新しい名札を授与し、命の尊さをろうそくの灯に託し、全員で新たな誓いを述べた。近年このようなセレモニーを行う教育機関も少なくなったが、学科教員からの強い要望もあり、教員一同による手作りのセレモニーを企画した。来年臨地実習を控える2年生も参加し、頼もしい先輩たちの姿、新たな誓いを目撃していた。2年生からはサプライズで3年生全員に一輪の花を手渡していたのが印象的であった。この模様はCTVケーブルのニュースでも放映され、保護者の皆様へのライブ配信も行った。1期生は決意を新たに有意義な臨地実習を送りたいと願っている。

臨地実習宣誓式を終えて 臨床検査学科 3年 仲谷麻矢さん



臨地実習宣誓式を終えて、責任感を自覚し、決意を新たにすることができます。全員でヒポクラテスの誓いの言葉を唱和した際に、専門職としての責任感を持ち臨地実習に臨まなければならぬと感じました。また、名札授与の際には、「臨床検査技師」になるスタートラインに立った気がしました。入学してから今まで多くのことを学んできました。これを糧に臨地実習を終え、「臨床検査技師」に一步でも多く近づけるよう頑張ります。

緊張や不安もありますが、現場にて学べる大切な機会を有意義なものにします。

臨地実習宣誓式を終えて 臨床検査学科 3年 吉田侑平さん



宣誓式を終えて、臨地実習を最後までやり遂げるという決心に繋がりました。この宣誓式を通して、24人で臨地実習に望むこと、困ったとき、挫けそうになったとき、助け合う友達がいるということ、サポートしてくださる教員の方がいると言うことに今一度、気づくことができ、不安でいっぱいだった自分の気持ちに少しの余裕ができました。2年間自分が努力してきたことを思う存分発揮できるように、また目指す理想の臨床検査技師に一步でも近づくために、全力で取り組みたいです。

看護学科4年生 臨地実習レポート

「統合実習」を終えて/看護学科 4年 森山達也さん (実習先)市立四日市病院



【実習名】統合実習
【実習目的】既習の知識と技術を統合・応用し、さまざまな看護場面における看護実践能力を高める

私は循環器疾患を持つ2人の患者を受け持たせていただきました。循環器疾患は既往歴の違いや機序、状態が異なるとケアの留意点や指導時の重要な点が異なってくるため、患者との関わりの中から個別性を明確にすることが重要だと感じました。また、退院指導も家族背景や入院前のADL、生活背景を踏まえて考えていくことが大切で、入院前の生活にどれだけ近づけられるかという視点を持ち、多職種と連携して、入院直後や手術直後、退院後まで含めて患者の状態を継続的に把握していく重要性を感じられた実習になりました。

看護学生が地域の健康課題の調査

参加した学生の声 看護学科3年 西野幸那さん

地域看護活動論IIの演習で、八郷西地区を地区踏査しました。地域に出向き、住民の方々の話を聞くことで実際の生活を知ることが出来ました。私が出向いた萱生町は歴史のある町で、田植えの様子や暁学園の生徒との交流を拝見し、活気溢れた地区だと感じました。一方、地元の方の話から、スーパーが身近に無く少し不便であることや、車が無い高齢者は通院が不便等、様々な生活問題があることが分かりました。また、環境としても大きな道路は整備されていましたが、住宅の少し狭い道はデコボコして、水路に柵がないなど気づくことができました。暗い時間は転倒や落下的リスクがあるのでと考えました。これらの地区踏査で生活や環境が住民の健康に少なからず影響を与えることが分かりました。実際に見たり、聞いたり、感じる「地区踏査」や「インタビュー」の情報と高齢化率が、25.7%で四日市市全体の高齢化率よりも低い地域といった「統計データ」などを結び付けながら、地域の健康課題を見い出す公衆衛生看護の手法を学ぶことができました。この学びを通して今後の学習にもつなげていきたいです。住民の皆様、ありがとうございました。



サークル活動レポート 特定非営利活動法人「なちゅらん」様との交流を終えて

本学公認サークル「くれよん」 看護学科3年 江藤礼紋さん



「くれよん」では、月に1度なちゅらんさんを交流し様々なレクリエーションをさせていただいています。4月の交流では、「キャベツのなかから」という手遊びをアレンジし、歌に合わせて色とりどりの画用紙の中から、何が出てくるかを当てるゲームを行いました。新型コロナウイルス禍であるため握手をする等、直接触れることができないため、音が出るアヒルや大きいぬいぐるみを使い、1人1人に声掛けを行うことで利用者さんの笑顔を拝見することができました。交流を通じて、目線を合わせ視覚・聴覚を使うことが大切だと実感しました。これからも、利用者さん・サー

新入生歓迎会



楽しい大学生活になりますように…

4月4日(月)、学友会主催で新入生歓迎会を行いました。看護学科と臨床検査学科が別教室で行い、学友会ではない先輩も新入生を歓迎するために参加してくれました。最初は緊張している様子でしたが、クラブ・サークル紹介や、アイスブレイクやピングー大会など、同級生や先輩方と話しながら楽しんでいる姿が見られ、最後には明るい雰囲気となりました。

短い時間ではありましたが、先輩方や4年間一緒に過ごす同級生と打ち解けることのできる機会となつたことを願うばかりです。

学友会とは?



本学の学生団体自治組織です。新入生歓迎会、本学クラブ・サークル活動支援、昨今は開催できていませんが、親睦運動会や大学祭といった、色々なイベントの企画・運営など、自主的に様々な活動を行っています。

本学学生が楽しい大学生活を過ごせるような活動を行う、学友会メンバーを常に募集中です。

学友会からのメッセージ

こんにちは。令和4年度学友会会長を務めます松永紗季です。
現在の状況をプラスに捉え、今しかできないことを取り入れて、大学生活を楽しんでもらえるよう一生懸命頑張ります！これからよろしくお願いいたします。



「お菓子つかみ取り大会」

6月8日